

## 研究助成金募集に関するQ & A集

---

**申請書様式はホームページよりダウンロードして使用してください。  
様式が違う場合、項目の記入漏れがある場合は審査の対象から外れます  
ので、注意してください。**

- Q. 申請項目の枠内に納まらないが、文字サイズを小さくしても良いでしょうか。
- A. 文字サイズは変えないでください。他の申請書からのコピー&ペーストではなく、箇条書にして読みやすく枠内で完結させてください。
- Q. 助成金交付決定の通知をもらったが、いつの分の支払いから使ってよいのでしょうか。
- A. 単年度の助成金なので、同一年度内の支出であれば可能としています。ただし、支払に係る証拠書類を必ず提出してください。
- Q. 推薦者（所属長）の公印がない場合は、どうしたらよいのでしょうか。
- A. 原則は公印ですが、存在しない場合はその旨を余白に記入し私印を押してください。
- Q. 助成金を大学に直接振込みしてほしい。
- A. 当財団としましては、研究者個人への研究助成ですので、個人口座への振込みとします。その後、大学で管理してもらうことは差支えありません。
- Q. 旅費は申請してもよいですか。
- A. 研究を遂行するための国内旅費は計上できます。ただし、所属又は別財源から旅費支給される場合は計上できません。海外旅費は計上できません。
- Q. 「支出に係る証拠書類を提出」とあるが大学が経理の管理をしているため、領収書がない場合はどうしたらよいでしょうか。
- A. 「予算差引簿」等支払日のわかる書類を提出してください。
- Q. 「実績報告書の内容が不十分な場合」とあるがどういうことか。
- A. 研究から得られた結果の記述がされていない、報告書の基本的な構成(目的、方法、結果、考察、文献)で作成されていない、研究内容を要約した研究抄録と思われる場合などです。研究実績報告書の《記載例》を参考にしてください。
- Q. 研究期間中に所属機関が変わった場合はどうすればよいのでしょうか。
- A. 当財団事務局まで、所属移動の連絡をしてください。
- Q. 昨年度の助成実績を知りたいのですが。
- A. 第43回（30年度）  
申請 68件、交付 28件、総額860万円
- |               |             |     |
|---------------|-------------|-----|
| (1) 臨床・社会医学研究 | (申請 23件) 交付 | 8件  |
| (2) 基礎研究      | (申請 40件) 交付 | 17件 |
| (3) 看護研究      | (申請 5件) 交付  | 3件  |